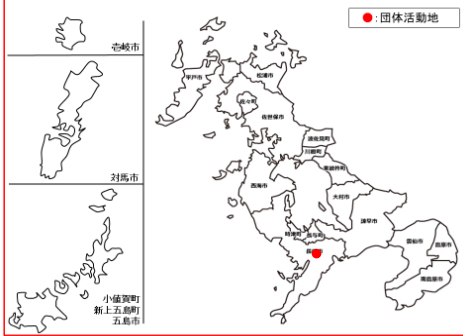


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	長崎もり活研究会	【地区の概要・取組等】 活動開始・・・平成29年度(2期2年目) 活動地の現川町は、古くは足場丸太を生産し隆盛を極めた林業地であるが、都市化や担い手不足により次第に衰退し、森林は管理の手が届かなくなっています。森林が本来持っている生物多様性、水源涵養機能、防災機能などの多様性を回復するために、林床を整理し、抜き切りにより森林内の適正照度を確保して明るい森づくりを目指します。また、現川町はイチゴやビワなど長崎市民に対する農産物の供給源となっている一方で、イノシシの被害が増加しており被害防止は緊急の課題となっています。雑木林内の見通しを良くし、ヤブをねぐらにするイノシシの生息環境を無くして獣害を抑制し、農産物の生産性向上に繋げていきます。
団体住所	西彼杵郡長与町	
活動区域	長崎市現川町	
構成員数	9名	



	地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイプ	森林機能 強化タイプ	空間利用タイプ (H25～H26) 教育研修タイプ (H27～H30) 関係人口創出・維持タイプ (R3～)	資機材購入
	里山林保全	侵入竹除去 竹林整備				
	(ha)	(ha)	(ha)	(m)	(回)	(品目)
平成29年度	面積・回数・長さ	0.3ha	0.3ha			ポータブルウィンチ 軽架線キット
	延べ人数	26人				
平成30年度	面積・回数・長さ	0.3ha	0.3ha			
	延べ人数	18人	18人			
平成31年度 令和元年度	面積・回数・長さ	0.3ha	0.3ha			チェーンソー 2台
	延べ人数	7人	19人			
令和2年度	面積・回数・長さ	0.4ha				
	延べ人数	57人 (うち、一般1人)				
令和3年度	面積・回数・長さ	0.4ha				チェーンソー 1台 刈払機 2台
	延べ人数	25人 (うち、一般5人)				
令和4年度	面積・回数・長さ	来年度 活動実施予定				
	延べ人数					